

平成27年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	各務原市	学校名	各務原市立八木山小学校			
校長名	杉山秀昭	対象学年	全学年	人数	264 人	
活動名	やぎやまタイム	時間数	50 時間	継続年数	13 年	
題 材	① 自然環境（山野・植物・岩石） ② 歴史（出来事・史跡・先人・その他） ③ 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） ④ 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 ⑥ その他（ ）			[八木山三山の自然] [] [] [] [ボランティアハウス交流] []		
複数年継続するための工夫改善	地域のボランティア講師として「八木山自然の会」、「ボランティアハウス」の方々を招いたり訪ねたりして、専門的な授業や体験活動を行う中で、児童のふるさと「やぎやま」への愛着を育てると共に、ボランティア講師の方々と継続的な交流を行っている。					
<p>1 ねらい 地域の自然・人・文化と関わる体験学習を通して、「感じる力」「関わる力」「創造する力」「実現する力」を身につけ、ふるさと「やぎやま」への愛着を高めていく</p> <p>2 活動の概要 1年生：こうえんたんけん～いきものみつけ、はっぱやみであそぼう 2年生：春・夏・秋・冬のやぎやまを見つけよう 3年生：木となかよし～1年を通した八木山の木の観察 4年生：大好きやぎやま～八木山の植物、鳥、岩石などについて個人テーマをもって調べる 5年生：やぎっこプロジェクト～八木山の自然保護活動体験 6年生：やぎやま心のふれあい～ボランティアハウスでの福祉体験 全 校：八木山登山～八木山自然の会の支援で八木山、愛宕山にたてわり班で登る</p>						
<p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> 「八木山自然の会」や「ボランティアハウス」のスタッフの方々や高齢者の方々と一緒に活動する中で、互いに顔見知りとなり、地域の絆が深まっている。 5年生が八木山に自分たちで育てたドングリを植樹したり、6年生が福祉体験で知り合った高齢者の方々を運動会に招待して一緒に玉入れを楽しんだりといった、地域の役に立つ実質的な活動に意欲的に取り組んでいる。 						
<p>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等） 自然保護や福祉活動に対する理解が深まり、自分たちもふるさと「やぎやま」を大切に、大人に混じって役に立ちたいと考える児童が大勢育っている。</p>						
<p>ゲームやお手玉をしながら、高齢者の方々との関係を深めていけました。戦争などの昔の暮らしがどれだけ大変だったか、知ることができよかったです。今度はもっといろいろな話を聞いてみたいです。年を重ねていくと、大変なことが増えてくるので、見かけた時には勇気をもって声をかけ支えていけるようにしたいと思いました。（ボランティアハウス交流後の6年生の感想より）</p>						



八木山登山の様子